

ダイナミックな構造物に息づく きめ細かいアイデアと提案力

渡邊慧さん

WATANABE KEI

日本興業株式会社
開発部
土木開発グループ

▶ 自分の仕事が形になる喜び

当社は土木資材、景観資材、エクステリアの3事業を柱にコンクリート製品の製造・販売を手掛けています。香川県内では、四国水族館や丸亀町グリーン、桃川ダムなど、多くの場所で当社製品を採用いただいています。私はその中でも、側溝や水路、擁壁（土砂を支える壁）などを始めとする土木資材の製品開発を担当しています。入社2年目で、まだ一から自分が担当した製品はありませんが、自分の考えたアイデアが製品の一部に採用されたことがあり、とても嬉しかったです。新製品を生み出すだけでなく、アイデアを提案する場面も多く大変ではありますが、やりがいを感じています。



▶ 本当にやりたいことができる場所

子どもの頃に大きな構造物を見て「どうやって作るんだろう」と興味を持ち、大学に進学するよりも実践的で専門性の高い知識を早く身に付けたいと、香川高等専門学校に進学。理系科目が得意とはいえ高専の勉強は大変でしたが、本当にやりたいことだから苦ではありませんでした。日本興業との出会いは、卒業研究において共同研究先の企業であったこと。「構造物をつくる」という私のやりたいことが叶い、自分のものづくりを世に送り出せる場所だと直感しました。

▶ 安心の職場環境

土木分野ということもあって技術職の女性は少なく、土木開発グループでは私だけです。でも先輩方にやさしく支えてもらって、少しずつできることが増えてきました。自分がかかわった製品が納入されている現場をオフの時に見かけたり、営業担当から写真を見せてもらったりすると、「頑張ってよかったな」と思います。会社としても男性育休の取得推進など環境整備が進んでいて、将来子どもができて女性だけが頑張らなくていいんだという安心感があります。

Profile

香川県生まれ。2018年に香川高等専門学校建設環境工学科に入学し、共同研究テーマ「車止めの衝突実験」をきっかけに2023年4月に日本興業株式会社に入社。最初に配属された開発部で現在に至る。

▶ オフの楽しみは旅行

写真は韓国・ソウルの北村韓国村。昨夏、推しアーティストのライブがてら観光を楽しみました。気分をリフレッシュして、また新たな気持ちで頑張れます。



中高生への Message

高校の文理選択や進路選択では、壁にぶつかることもあると思います。私自身も高専に入ってから「ついていけないかも、進路を間違えたかな…」と何度も思いました。でも、できないからといって諦めるのではなく、「これができるようになったらやりたいことに近づくんだ!」と思えば目標に向かって頑張れるものです。強い気持ちで、目の前の壁を乗り越えていってください。

日本興業株式会社

1956年設立。コンクリート製品を中心に、土木資材・景観資材・エクステリアの3事業を軸として全国のインフラや空間創造を支えるものづくり企業。